

②仕組みの試行事業(Bで始まる様式)

提出書類	様式
【必須提出物】	
平成30年度 住宅ストック維持・向上促進事業(良質住宅ストック形成のための市場環境整備促進事業) 補助金交付申請書	別記様式AB-1交
補助金交付申請額の事業経費の配分	別記様式B-2交
申請する費用の対象戸数	別記様式B-3交
戸別明細	別記様式B-4交
工事費内訳(新築住宅用)「かかり増し費」がある場合とない場合の2通り	別記様式B-5交
工事費内訳(既存住宅用) 耐震改修、インスペクション指摘事象補修、資産価値向上のためのリフォーム費用の区分が分かる明細	別記様式B-6交
申請する費目毎の費用の明細が分かる資料～積算表、見積書等	任意書式
建築主等と住宅事業者との同意書 ※別紙2同意書例を参照	任意書式

【以下は必要な場合に提出】	
3者以上からの見積もり結果 ※留意点④参照	必要な場合
維持保全計画書	任意書式
<新築時に実施するインスペクション費用を申請する場合> ・インスペクション計画書(戸数、スケジュールなど) ・インスペクション実施事業者の名称など ・売却前にインスペクションを実施することの同意書案	任意書式
<住宅のリフォーム費用を申請する場合> ・住宅リフォームの工事費見積書(住戸ごと) *工事費積算内訳には、補助対象事業部分と、対象外事業部分の判別ができるよう明示のこと	任意書式
<住宅履歴の作成費用を交付申請する場合> ・住宅履歴作成計画書(戸数、スケジュールなど) ・住宅履歴を保存のためのサービスの利用予定事業者の名称 ・売却前にインスペクションを実施し住宅履歴に追加することの同意書案	任意書式
<瑕疵保険への加入費用を申請する場合> ・保険加入を予定する戸数の分かる資料	任意書式
対象事業が許認可等の必要な施設に併用される住宅の場合	許認可証(写し)

(注)必要に応じて追加でその他の資料の提出を求める場合があります。

・交付申請書は円単位で作成してください。

・選定された提案事業であっても、交付申請する時に採択された内容と異なる内容で交付申請をした場合は、補助金の交付は受けられませんので注意してください。

仕組みの試行事業

補助金交付申請額の事業経費の配分

(単位：円)

事業区分	事業費 (a)	補助対象外 事業費 (b)	補助対象 事業費 (c) = (a) - (b)	補助率	補助金申請額
ア. 住宅の質の適切な維持・ 向上に要する経費					
i インспекションに要する 費用	(0) 0	(0) 0	(0) 0	定額	(0) 0
ii 住宅履歴の作成に 要する費用	(0) 0	(0) 0	(0) 0	定額	(0) 0
iii 瑕疵保険への加入 費用	(0) 0	(0) 0	(0) 0	定額	(0) 0
iv 維持保全計画の作 成費用	(0) 0	(0) 0	(0) 0	定額	(0) 0
イ. 開発の仕組みに対応する ための質の向上に要する経費					
工事費	(0) 0	(0) 0	(0) 0	1/3	(0) 0
(前回交付決定額)	(0)	(0)	(0)		(0)
交付申請額合計	0	0	0		0
(変更増減)	(0)	(0)	(0)		(0)

(b)のうち、他の補助金が含まれている場合は以下に記入のこと。

事業名 : _____
 事業名 : _____
 事業名 : _____

所管名 : _____
 所管名 : _____
 所管名 : _____

(記載上の注意)

1. 変更申請の場合には、変更前の記載内容を上段 () 書で記載すること。
2. (c)には、他の補助金を含めることはできない。

仕組みの試行事業

申請する費用の対象戸数

(単位：円)

		既存住宅		新築住宅	
		戸数	費用合計	戸数	費用合計
ア. 住宅の質の適切な維持・向上に要する経費					
インスペクションの実施	既存住宅の購入時またはリフォーム時	0戸	0円	—	—
	「既存住宅の購入時、リフォーム時又は新築時」以降10年以内を実施するもの	0戸	0円	0戸	0円
住宅履歴の作成	既存住宅の購入時またはリフォーム時又は新築時	0戸	0円	0戸	0円
	「既存住宅の購入時、リフォーム時又は新築時」以降10年以内を実施するもの	0戸	0円	0戸	0円
瑕疵保険への加入		0戸	0円	—	—
維持保全計画の作成		0戸	0円	0戸	—
イ. 開発の仕組みに対応するための質の向上に要する経費		戸数	費用合計	戸数	費用合計
工事費		0戸	0円	0戸	0円

既存住宅用

補助金額（但し戸当たり他の費用も含めて100万円限度）

戸別工事費用

$A \times 1/3$

0円

リフォーム費用の1/3

住宅名称	
------	--

	リフォーム費用合計 $A=B+C$	リフォーム工事着手前のインスペクションで確認された劣化が著しいと指摘された事象についての補修のリフォーム工事	資産価値の向上に寄与する住宅の仕様へ引き上げるためのリフォーム工事
リフォーム費用	$A=B+C$	B	C
	0円	0円	0円
具体的な資産価値の向上に寄与する住宅の仕様の内容を記入する			